



平成25年10月31日

各 位

会 社 名 三菱製紙株式会社
 代表者名 取締役社長 鈴木 邦夫
 (コード番号 3864 東証 第一部)
 問合せ先
 執行役員経理部長 首藤 正樹
 (電話 03-5600-1407)
 広報・I R 室長 白川 文人
 (電話 03-5600-1485)

業績予想及び配当予想の修正（無配）に関するお知らせ

最近の業績動向等を踏まえ、平成25年8月9日に公表いたしました業績予想及び配当予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 平成26年3月期連結業績予想の修正

(1) 平成26年3月期第2四半期(累計)連結業績予想値の修正(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

| | 売上高 | 営業利益 | 経常利益 | 四半期純利益 | 1株当たり 四半期純利益 |
|-----------------------------------|---------|--------|--------|--------|-----------------|
| | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 円 銭 |
| 前回発表予想 (A) | 100,000 | △500 | △500 | △500 | △1.46 |
| 今回修正予想 (B) | 100,600 | △1,200 | △1,300 | △600 | △1.75 |
| 増 減 額 (B-A) | 600 | △700 | △800 | △100 | |
| 増 減 率 (%) | 0.6 | - | - | - | |
| (ご参考)前期第2四半期実績 (平成25年3月期第2四半期) | 101,350 | 1,870 | 1,268 | 556 | 1.63 |

(2) 平成26年3月期通期連結業績予想値の修正(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

| | 売上高 | 営業利益 | 経常利益 | 当期純利益 | 1株当たり 当期純利益 |
|-------------------------|---------|--------|--------|-------|----------------|
| | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 円 銭 |
| 前回発表予想 (A) | 210,000 | 4,500 | 3,000 | 2,500 | 7.31 |
| 今回修正予想 (B) | 210,000 | 1,700 | 1,000 | 2,000 | 5.85 |
| 増 減 額 (B-A) | - | △2,800 | △2,000 | △500 | |
| 増 減 率 (%) | - | △62.2 | △66.7 | △20.0 | |
| (ご参考)前期実績 (平成25年3月期) | 200,850 | 3,332 | 2,663 | 1,710 | 5.00 |

(3) 修正の理由

第2四半期累計期間につきましては、主力の八戸工場において8月に連続して発生した設備事故の影響等により、各段階利益で前回発表の予想を下回る見通しとなりました。四半期純利益につきましては、中川工場跡地の損害賠償請求訴訟に伴う和解金20億円を特別損失に計上いたしましたが、一方、資産売却益27億円を特別利益に計上いたしました。

通期につきましては、第2四半期累計期間の下方修正に加え、洋紙の価格を重視した販売政策に基づく販売数量の減少や減産の継続による影響等を勘案し、営業利益17億円、経常利益10億円、当期純利益20億円に下方修正いたしました。

2. 平成26年3月期期末配当予想の修正（無配）

(1) 修正の内容

| 基準日 | 年間配当金(円) | | |
|--------------------|----------|------|------|
| | 第2四半期末 | 期末 | 合計 |
| 前回予想 | 0.00 | — | — |
| 今回修正予想 | 0.00 | 0.00 | 0.00 |
| 前期実績 (平成25年3月期) | 0.00 | 0.00 | 0.00 |

(2) 修正の理由

当社は、内部留保を充実させつつ配当比率を安定的に維持することを方針としております。当期の期末配当予想につきましては未定とさせていただいておりましたが、上記の業績予想値の修正、及び中川工場跡地訴訟和解金の支払いにより財務体質が毀損するため、誠に遺憾ではございますが、期末配当金の予想を無配へと修正させていただきます。

株主の皆様には深くお詫び申し上げますとともに、財務体質の正常化を着実に進め、企業価値の向上に努め早期の復配を目指してまいります。

(注) 上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。

以上